

令和5年度 地域包括ケア推進研修

～発達障害の息子を育てながら～

「多様性」のある社会について思うこと

「多様性」「SDGs」などの言葉が世の中に溢れている一方で、「生きづらさ」を感じる人が増え続けています。私たちはこの矛盾をどう解決していけば良いのでしょうか？
発達障害のある子の子育て、多くの当事者家族・支援者との関わり、これまでの3年でこちらの社協研修で実施してきた内容も踏まえて、様々な観点からみなさんで考え、理解を深めていきましょう。

令和**5**年**12**月**12**日(火)

午前の部：9時30分～11時30分

【開催方法】会場開催(福祉パルなかはら内 研修室)

【定員】25名

午後の部：13時30分～15時30分

【開催方法】オンライン(Zoom)

【定員】25名

※研修内容は午前の部、午後の部共に同じです

※定員を超えた場合は抽選になります

- 【講師】 認定NPO法人くるみー来未 理事長 太田修嗣 氏
- 【対象】 川崎市内在住、在学、在勤の方
- 【参加費】 無料
- 【申込み】 右記の申込みフォーム
または人材バンクHPより
<https://kawasaki-jinzaibank.jp>
- 【申込〆切】 令和5年11月22日(水)10時

申込みフォーム



(福)川崎市社会福祉協議会 川崎市福祉人材バンク

TEL

044-739-8726

FAX

044-739-8740



講師紹介

認定NPO法人くるみ一來未 理事長 太田修嗣(おおたしゅうじ)氏



1976年兵庫県生まれ。認定NPO法人くるみ一來未 理事長。
知的障害・自閉症のある22歳の息子が地域の就労継続支援B型に通所。これまで地域生活で親子ともに多くの生きづらさを感じてきた経験から、当事者・家族を支援するため「NPO法人くるみ一來未」を立ち上げて今年で10年目。アウトドアクッキング、思春期セミナー、当事者青年や保護者の相談支援などを行う。2020年2月には、地域の居場所としてシェアリングハウス「くるみのおうち」を中原区上平間に立ち上げ、地域に根付いた事業活動を行っている。本業は会社員。

ご注意ください

- ※申込時に受付完了のメールが届いているか必ず確認してください。
メールが届かない場合、受付ができていない可能性がありますのでご注意ください。
また、フォームからのお申込が難しい場合は別途ご連絡ください。
- ※締切後、抽選結果通知を郵送いたします。

会場

〒211-0067
川崎市中原区今井上町1-34
和田ビル1階
福祉パルなかはら内 研修室



川崎市社会福祉協議会 川崎市福祉人材バンク

〒211-0053
川崎市中原区上小田中6-22-5
川崎市総合福祉センター(エポックなかはら)5階
[TEL] 044-739-8726/[FAX] 044-739-8740
[HP] <https://kawasaki-jinzaibank.jp>
[MAIL] jinzai@csw-kawasaki.or.jp

人材バンクInstagram始めました
ご登録をお願いします

